まちぢから

平成28年（2016年）9月発行　**創刊号**
編集・発行
茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会
〒253-8686
茅ヶ崎市茅ヶ崎１－１－１（茅ヶ崎市役所内）
電　話：0467-84-9781
ＦＡＸ：0467-84-9782
E-mail：chigasaki-machiren@aioros.ocn.ne.jp

地域力の向上を目指して

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会
会長　細田　勲

本年、五月十一日に「茅ヶ崎市自治会連絡協議会」が解散し、「茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会」が発足いたしました。本連絡会は、地区まちぢから協議会及び市政の発展に寄与することを目的とし、地区まちぢから協議会等を代表する会長、副会長各一名をもって構成された組織です。

今日、少子高齢化や核家族化の進展に伴い、地域の絆が薄れてきている状況にあり、地域ではさまざまな課題が生じております。地域での課題を解決していくためには、地域で話し合い、情報を共有し、課題解決を地域が主体となって行うことができるよう、地域力の向上を図ることが必要です。このことから、それぞれの地区に存在する公益を増進するために活動している自治会をはじめとする各種団体や地域の方々による新たなコミュニティとして、地区まちぢから協議会が設立されました。

本連絡会は、地区まちぢから協議会等を支援し、豊かで活力のある地域社会の構築に努めてまいります。みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

「まちぢから」創刊に寄せて

茅ヶ崎市長　服部　信明

日頃より、本市が行うさまざまな取り組みに対しまして、格別のご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。会報誌「まちぢから」の創刊にあたり一言ごあいさつを申し上げます。

本市では、顔の見える関係づくりを進め、地域課題を地域で協議、解決していただくため、新たな地域コミュニティの取り組みを進めており、地域主体のもと、「まちぢから協議会」を設立していただいております。この取り組みを始めてから4年あまりが経過しましたが、今後、協議会の活動が活性化し、まちづくりの担い手として、より一層地域を牽引していただくことを期待しております。

この度、各地区の連携を図る「茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会」が発足されたことは、市としても大変心強く感じているところであります。この会報誌「まちぢから」をとおして活動を発信していただき、多くの人が関われる取り組みとして推進していただきたいと思います。

最後になりますが、まちぢから協議会の取り組みが、さらに地域に広がり、みなさまの声がより反映されるまちになりますよう、連絡会のますますの発展と繁栄をご祈念申し上げます。

各地区で取り組みが進んでいます

少子高齢化や核家族化の進展など、社会情勢が大きく変化していく中で、地域ではさまざまな課題が生じています。豊かで活力のある地域社会を維持、発展させていくためには地域が主体となって地域課題の解決に取り組むことが必要です。そこで、地域で活動されている多くの団体等の参加により、防犯、防災、環境、高齢者への支援などに対応していくことのできる組織として、まちぢから協議会の取り組みが進んでいます。

○まちぢから協議会とは

地区まちぢから協議会は、地域で公益のために活動する自治会をはじめとする既存の団体等により組織され、地域全体としての意思決定や課題解決に向けた取り組みを行います。

現在、10地区で地区まちぢから協議会が設立され、2地区で設立に向けた準備が進められています。

○まちぢから協議会連絡会とは

まちぢから協議会連絡会は、新たな地域コミュニティとしての地区まちぢから協議会（地区自治会連合会を含む）により組織され、地域課題への支援などを行うため月１回、市内の各協議会の代表者が集まり、話し合いをしています。

平成28年度茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会事業計画

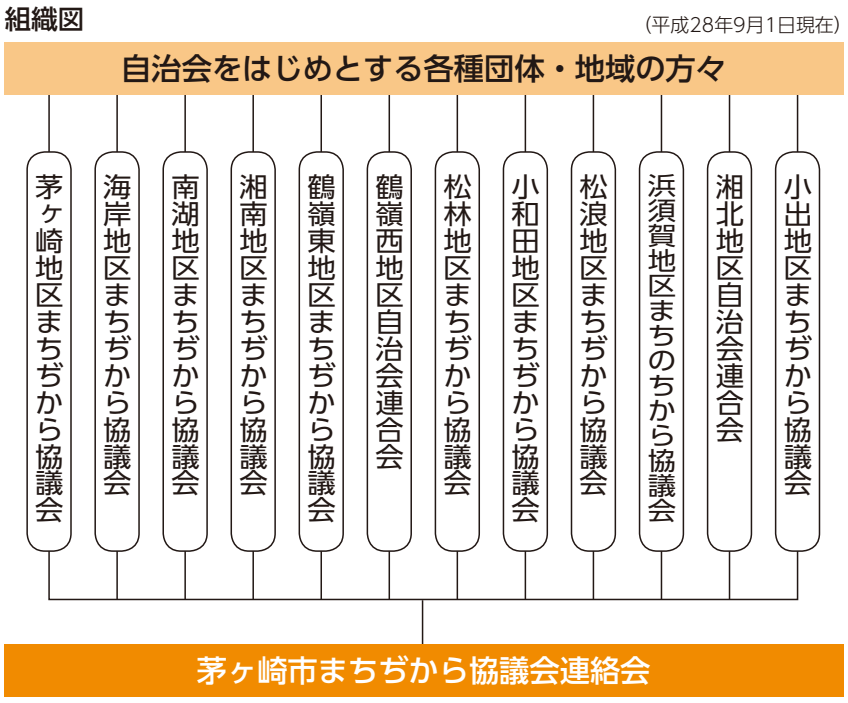
【地区まちぢから協議会相互の親睦と連携】
（１）総会及び定例会・役員会（毎月、ただし４月は除く）の開催
（２）研修会等の開催

【地域振興の研究】
（１）地域課題への支援
（２）先進都市視察

【地域活動の情報交換】
（１）会報誌の発行等
（２）ホームページの運営

【行政への協力】
（１）各種審議会及び委員会への委員の推薦
（２）行政等からの依頼事項の周知

組織図　（平成28年9月1日現在）



鶴嶺西地区自治会連合会

まちぢから協議会に地域の力を結集し

鶴嶺西地区は、萩園（二五〇〇世帯）、今宿（一〇〇〇世帯）、平太夫新田（二〇〇世帯）の三自治会に加え、マンション系の七自治会（各八〇～一八〇世帯）の約四六〇〇世帯で構成されています。

防災・防犯面では、地区防災連絡会（自治会・自主防災会代表で構成）を中心に、防災リーダー間の連携等を図りたいと考えています。

当地区の今宿小・浜之郷小の二校には、それぞれ青少年育成推進協議会があり、萩園中を含め各学校では、保護者やボランティアの見守り活動が行われています。

また、体育振興会は、鶴嶺地区が東西に分割される以前の姿を維持し、東西の自治会を構成団体として体育祭や高南一周駅伝などに参画しています。

鶴嶺西地区は、今秋のまちぢから協議会の立ち上げに向け、準備を進めています。

バランスに気を付け搬送

体育祭：ここが勝負、ウーン！

9月4日(日)	市民集会	鶴嶺西コミセン
10月9日(日)	鶴嶺地区体育祭	鶴嶺中学校（東西地区合同）
11月6日(日)	地区防災訓練	鶴嶺西コミセン、萩中、今宿小

南湖地区まちぢから協議会

地域にいっそうの活力を！

南湖地区は、国道一号の南湖入口交差点から延びる南湖通りを中心に左右に広がる地域です。

南湖地区まちぢから協議会は、市の認定条件となる公募委員も決まり、今年度も「ふれあい南湖市民集会」と地区防災訓練を主催することになりました。

すでに実施した市民集会では、旧西浜駐車場を地区振興の拠点とすべき活用案、長年の懸案事項であるJR踏切の遮断時間短縮の早期解決、左富士通り沿線の道路整備、交通渋滞問題など幅広い質疑応答が服部市長をはじめ市の幹部との間でなされました。

合同防災訓練は、自治会単位で戸別に安全確認後、引き続き西浜小で、消火・救出・救護などの実地訓練を行うことになっています。

当まちぢから協議会の構成団体代表、公募委員等の役割分担など本格的な体制づくりは今後の課題です。

市民集会

9月10日(土)	合同防災訓練	西浜小学校
9月25日(日)	敬老福祉のつどい	しおさい南湖
10月9日(日)	大運動会	西浜小学校
11月6日(日)	南湖ふれあいまつり	南湖会館
12月3日(土)	日本の歳越し行事	南湖公民館
3月4日(土) 5日(日)	南湖公民館まつり	南湖公民館

小出地区まちぢから協議会

みんな来い、恋、ふるさと小出

活動内容

五月九日に小出コミセンで総会が開かれ、二十七年度の事業報告および決算報告、二十八年度の事業計画および予算について、いずれも承認され、活動の一歩が踏み出されました。

また、規約改正も承認され、条例に基づく申請に進むこととなります。

事業

≪運営委員会・役員会（年四回開催）≫

・各部会への協議事項の投げかけや各部会での協議事項の協議

・運営委員会の運営や事業の実施等についての協議

≪部会（人づくり、地域づくり、暮しづくり、まちづくりの各部会）≫

・各部会での協議や各部会で協議した内容について運営委員との連絡・調整

・各部会での事業実施

≪活動の広報≫

・協議会活動の周知、部会参加の呼び掛け

・小出コミセン祭りでの活動の広報と部会員の募集

≪認定に向けた取り組み≫

茅ヶ崎市地域コミュニティの認定等に関する条例による認定を受けることを目指します。

予算

二十八年度は、市の運営補助金十万円で活動を行います。

小出小見守り活動

危険箇所の点検

9月25日(日)	市民集会	小出コミセン
10月2日(日)	防災訓練	県立里山公園
11月25日(金)	小出地区自治会長研修会	未定
2月12日(日)	第22回住民の集い	小出コミセン

松浪地区まちぢから協議会

「まちぢから協議会とコミセン運営」について全委員の研修意見交換会

松浪地区は、平成二十四年にまちぢから協議会のモデル地区として協議会を立ち上げ、四年が経過しました。

今年二月には、今後の松浪地区まちぢから協議会のあり方を考える時期ではないかと考え、三十余りの団体を代表する全委員による意見交換を中心とした「じっくり話し合う研修会」を開きました。まちぢから協議会のあり方に加えてもうひとつの議論の目玉は、昨年開設されたコミセンです。

まちぢから協議会が指定管理者として発足して一年ですが、運営もやっと軌道に乗り、住民のみなさんが日常的に便利に使える状態になりました。その間、住民が気軽に立ち寄って「お茶とおしゃべり」ができる場として、コミセンカフェが三十人のボランティアの協力で始まり、現在では手作りのケーキとランチも加わって好評を得ています。

まちぢから協議会とコミセンの運営に当たって課題の洗い出し、共有と解決方法について四時間にわたる熱心な議論が交わされました。

2月17日松浪地区まちぢから協議会「じっくり話し合う研修会」

8月20日(土) 21日(日)	盆踊り	松浪小学校
9月10日(土)	市民集会	松浪コミセン
10月9日(日)	体育祭	松浪小学校
10月16日(日)	福祉ふれあいまつり	松浪小学校
11月13日(日)	地区防災訓練	松浪小中学校
1月14日(土)	賀詞交歓会	松浪コミセン

鶴嶺東地区まちぢから協議会

共通課題を課題解決へ

鶴嶺東地区まちぢから協議会は平成二十七年九月五日に設立総会を開催し、発足しました。

「まちぢから協議会」の目的は地区市民の「共通課題」を、市と地区とが協働して、「課題解決」を図ることです。

現在、最大の課題は「大災害時の安否確認（情報受理伝達）」であることは周知のとおりです。

鶴嶺東地区では、地区の特性を取り入れながらも、「安否確認訓練」を主として実施しています。

「助かる命は安否確認から」であり、「助かるから、助けられる」のではないでしょうか。

寸刻を争う、生命に関するこの「安否確認」が、市全体の共通課題とするなら、あとは「課題解決」を目指し、「実践、訓練」あるのみです。

「まちぢから協議会」の目的達成は市民全体の願いであり、関係者の責務ではないでしょうか。

防災訓練（安否確認等）

8月7日(日)	市民集会	鶴嶺東コミセン
10月9日(日)	鶴嶺地区体育祭	鶴嶺中学校
11月5日(土)	コミセンふれあいまつり	鶴嶺東コミセン
10月30日(日)～ 11月27日(日)	防災訓練（安否確認等）	鶴嶺東地区9自治会
1月7日(土)	鶴嶺東地区賀詞交歓会	鶴嶺東コミセン

海岸地区まちぢから協議会

住んで良かったまちづくり

海岸地区まちぢから協議会は、十三自治会、地区社協、茅ヶ崎小推進協、東海岸小推進協、地区体育振興会、民児協、海岸コミセン、海岸ボラセン、地域包括支援センターなど二十一団体を主な構成団体として、平成二十八年三月に設立しました。

発足一年目の活動としては、従来自治会連合会が主催していた市民集会、地域防災訓練、高砂緑地での「梅まつり」などの行事を引き継ぐほか、拡充された地域力を生かして「住んで良かったまちづくり」に今後とも取り組んでいきます。

当地区は津波対策に加え、住宅密集地としてクラスター火災の危険度も高く、災害に強い地域づくりを目指した防災対策の一層の充実も計画しています。当面は、「地域コミュニティ」として茅ヶ崎市の認定を得ることが課題です。

また、運営委員会を月一回開催し、行政の依頼事項、地域住民からの要望事項等について意見交換を行っています。

男の料理教室

10月8日(土)	市民集会	福祉会館
10月9日(日)	(体育振興会)体育祭	東海岸小学校
10月29日(土)	海岸地区防災訓練	東海岸小学校
11月13日(日)	(地区社協)ふれあいの集い	福祉会館
2月11日(土)	梅まつり	高砂緑地

湘北地区自治会連合会

夏まつりを開催して交流

湘北地区は、甘沼、香川、松風台、鶴が台団地、鶴が台一街区、ライトタウン茅ヶ崎、みずきの七つの自治会で構成されています。それぞれの自治会が夏まつりを開催し、お互いに参加して交流を図っています。

なお、松風台自治会は、自治会館を建て替えしているため、夏まつりはお休みとなりました。

甘沼自治会

八月十四日（八幡神社）

香川自治会

八月六日・七日（香川小学校）

鶴が台団地自治会

七月三十日・三十一日（ちびっこ広場）

鶴が台一街区自治会

八月七日（高田団地広場）

ライトタウン茅ヶ崎自治会

七月二十三日（ライトタウン敷地内）

みずき自治会

八月二十日・二十一日（みずき公園）

湘北地区は、まちぢから協議会について、検討を進めています。

盆踊り

10月2日(日)	地区体育大会	香川小学校
10月29日(土) 30日(日)	公民館まつり	香川公民館
11月13日(日)	市民集会	香川公民館
11月20日(日)	湘北地区防災訓練	鶴が台中学校ほか

小和田地区まちぢから協議会

部会設立に伴い“まち協”活動が活性化

小和田地区まちぢから協議会は、平成二十六年十月に立ち上げました。設立当初は、戸惑うことばかりでしたが、二十七年度に四つの部会を立ち上げたことで、具体的な課題に対しての活動が活発になってきました。

広報部会

広報紙の発行やホームページの製作を行い、情報発信や周知活動に当たっています。

福祉部会

地域ケア会議と一体となった部会活動を行い、地域での課題解決に取り組んでいます。

おひさまYU-NZU

辻堂駅西口のパナソニック工場跡地に建設される施設について、あり方や地域が求める設備等について話し合いをしています。

交通安全部会

地域住民によるまちあるきの体験を踏まえながら、交通問題の解消に取り組んでいます。

各部会の状況は、毎月の協議会定例会で報告を行い、進め方のフォローをしています。

今後は、地域の課題解決を担う部会活動について、いっそうの充実を図っていきます。

車いすを使ったまちあるきで道路の状況を調査

9月3日(土)	市長と語る会(市民集会)	小和田コミセン
10月9日(日)	地区大運動会 (松林・小和田地区合同)	松林中学校
10月16日(日)	小和田地区防災訓練	小和田小学校
11月13日(日)	小和田コミセン祭り	小和田コミセン

茅ヶ崎地区まちぢから協議会

みんながつながる「まちぢから協議会」の充実と活性化をはかろう！

茅ヶ崎地区まちぢから協議会は、本年三月に設立され、新たな地域コミュニティとして始動しました。

当協議会は、東海道線の北側十九自治会と、南側五自治会の二十四の自治会（一九五〇世帯）で構成され、防災訓練や体育祭は、茅ヶ崎小と梅田小で分かれて実施されています。

防災訓練は、防災リーダーを中心に防災計画に基づき実施し、各会員が参加できるよう、また防災意識を深めるように実施しています。特に第一中の生徒（約四十人）が参加し、一生懸命訓練を行っていることは頼もしい限りです。

また、茅ヶ崎小での体育祭は、中海岸自治会も参加し、六自治会で自由に楽しい運動を推進しています。

みんながつながるような新生なまちづくりを目指し地域課題にチャレンジしていきます。

防災訓練

9月11日(日)	市民集会	茅ヶ崎コミセン
9月25日(日)	茅ヶ崎地区体育祭	茅ヶ崎小学校
10月9日(日)	梅田地区体育祭	梅田中学校
10月15日(土)	梅田地区防災訓練	梅田小学校
10月16日(日)	南5自治会防災訓練	茅ヶ崎小学校
11月20日(日)	茅ヶ崎コミセンまつり	茅ヶ崎コミセン

湘南地区まちぢから協議会

みんなで協力して助け合う湘南地区

湘南地区は、昨年完成した南西部複合施設ハマミーナに続き、大型商業施設、（仮称）柳島スポーツ公園、そして道の駅と、さまざまなプロジェクトが進められており、さらに魅力あふれる地区として発展していく中、地区の伝統である「みんなで協力して、助け合う」の精神を大切にしています。

本年六月には、地区のみなさんに野菜や花の苗、趣味の小物などを提供していただき、熊本地震支援活動として「朝市」を開催しました。地域の多くのみなさんにご来場いただき、売り上げ金九万円を義援金として、茅ヶ崎市社会福祉協議会を通じ、熊本の被災地に届けていただきました。

このような地域のみなさんの気持ちこそ「みんなで協力して、助け合う」の精神であり、今回の取り組みも〝みんなのまちぢから〟になりました。

茅ヶ崎市社会福祉協議会に義援金として届けました

9月17日(土)	中島中学校地域交流会	中島中学校
9月24日(土)	市民集会（意見交換会）	コミセン湘南
10月2日(日)	防災訓練	中島中学校
10月9日(日)	体育祭	柳島小学校
11月6日(日)	コミセン子どもまつり	コミセン湘南

松林地区まちぢから協議会

地域の力を発揮しよう

松林地区は、平成二十六年七月に協議会を設立し、二十八年七月に認定団体となりました。

安全で安心できる住みよい地域づくりを目標に、防災訓練や福祉バザーなど各事業に積極的な取り組みをしています。

地域が抱える課題を解決し、地域コミュニティを維持していくためには現在抱えている担い手不足、活動者不足を補うべく地域で支えあう取り組みが必要となります。

課題解決に向けて子ども部会「おむすび松林」を発足させて八月二日に事業認定を受け活動を開始しました。

第一回の「中学生の学習支援と夕食支援事業」を開始し、予想を上回る参加者があり今後に期待が持てる結果でした。

また、すでにスタートしている防災部会の他、福祉、広報、安全等の部会の立ち上げを進めています。

運動会

福祉バザー

7月30日(土)	市民集会	松林公民館
10月9日(日)	地区大運動会 (松林・小和田地区合同)	松林中学校
10月30日(日)	地区福祉バザー	松林公民館
11月13日(日)	地区防災訓練	松林中学校

浜須賀地区まちのちから協議会

長寿社会に向けた地域の取り組み

地域では、超高齢化と核家族化で高齢者だけの世帯が増え、地域とのつながりが希薄で孤立化や、閉じこもりが増え、問題となっています。原因は地域の繋がりにあると思います。

より良い人間関係を築いていくために、ちょっとした気づかいや、声掛け、挨拶など、向こう三軒両隣から町内会、自治会、連合会、まちのちから協議会（地区の各団体）などと、絆を深め、つながるような活動をしています。

また、振り込め詐欺や悪質商法などから高齢者を守るよう、各団体に周知徹底を図っています。

さらに、災害（津波）に弱い浜須賀地区の今後の取り組みとして、大切なことは災害時に要支援者をどう避難させるかということです。

浜須賀地区まちのちから協議会と行政が協働で課題を出しあい、共有して問題解決を図っていきます。

市民のつどい

会館祭り

10月2日(日)	体育祭	浜須賀小学校
10月22日(土)	会館祭り	浜須賀会館
11月5日(土)	防災訓練	浜須賀小学校
1月7日(土)	賀詞交換会	浜須賀会館

9/1から運用開始!!

みんなでつくろう!! “まちぢ”ホームページ

まちぢから協議会のホームページの運用を、9月1日から開始しました。まちぢから協議会連絡会や地区まちぢから協議会の情報・活動内容などを順次提供していきます。多くのみなさんにご覧いただき協議会を知っていただくとともに、協議会発展のためにご協力をお願いします。

12地区のさまざまな団体の情報が一目でわかります！

まちぢから協議会では、地区ごとにホームページを開設し、それぞれの地区情報をタイムリーに発信しています。

自治会・福祉・スポーツ・子ども・防災関係など、様々な地域に密着した情報をわかりやすく掲載しています。

みなさんの力でホームページが充実します！

まちぢから協議会のホームページを充実させていくためには、みなさんからの情報提供が必要です。情報は、地区まちぢから協議会、またはまちぢから協議会連絡会にお寄せください。

地区のみなさんの力で充実させていきましょう。

▼▼▼こちらがトップページです。▼▼▼

クリックすると各地区の情報がご覧いただけます

まちぢから協議会ホームページアドレス

http://chigasaki-machiren.org

編集後記

平成二十八年五月十一日に「茅ヶ崎市自治会連絡協議会」が解散し、「茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会」が発足いたしました。

それに伴って広報紙も今までの『じちかい』から『まちぢから』と名前を変えて発刊されることになり、本号が創刊号となりました。

市内十二地区のうち二地区では、今もまちぢから協議会設立のための準備が続いております。地域の課題の解決を、行政と協働して取り組むこの新しいコミュニティ制度への市民のみなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

（U・N記）

平成28年度まちぢから協議会連絡会委員

鶴嶺東 熊澤 繁雄	湘南 内藤 徳行	南湖 林　申次	南湖 三觜 健一	海岸 真野 宗直	海岸 島田 俊夫	茅ヶ崎 篠原 德守
浜須賀 青木 三郎	浜須賀 古谷　宏	松浪 平松 民平	小和田 中田 一夫	小和田 新倉 昭人	松林 滝本　誠	鶴嶺西 成瀬　清	鶴嶺西 弓達　茂
小出 矢野 福德	茅ヶ崎 和田 高伸 (監事)	鶴嶺東 小室 正明 (会計)	湘南 後藤 金蔵 (副会長)	松林 細田　勲 (会長)	松浪 植松 伸擴 (副会長)	小出 佐藤 次男 (監事)	湘北 舘田 郁夫	湘北 沓澤 幸子